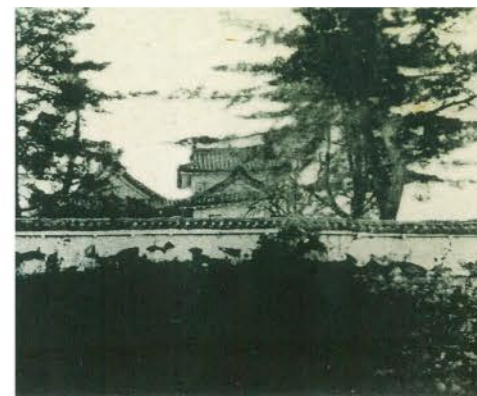


# 往時の高取城を想像しよう！

往年の高取城の建物の姿を伝えるものとして、明治年間に撮影された古写真が数点残されています。また城内建物に使用されていた鯰や瓦なども保存されています。



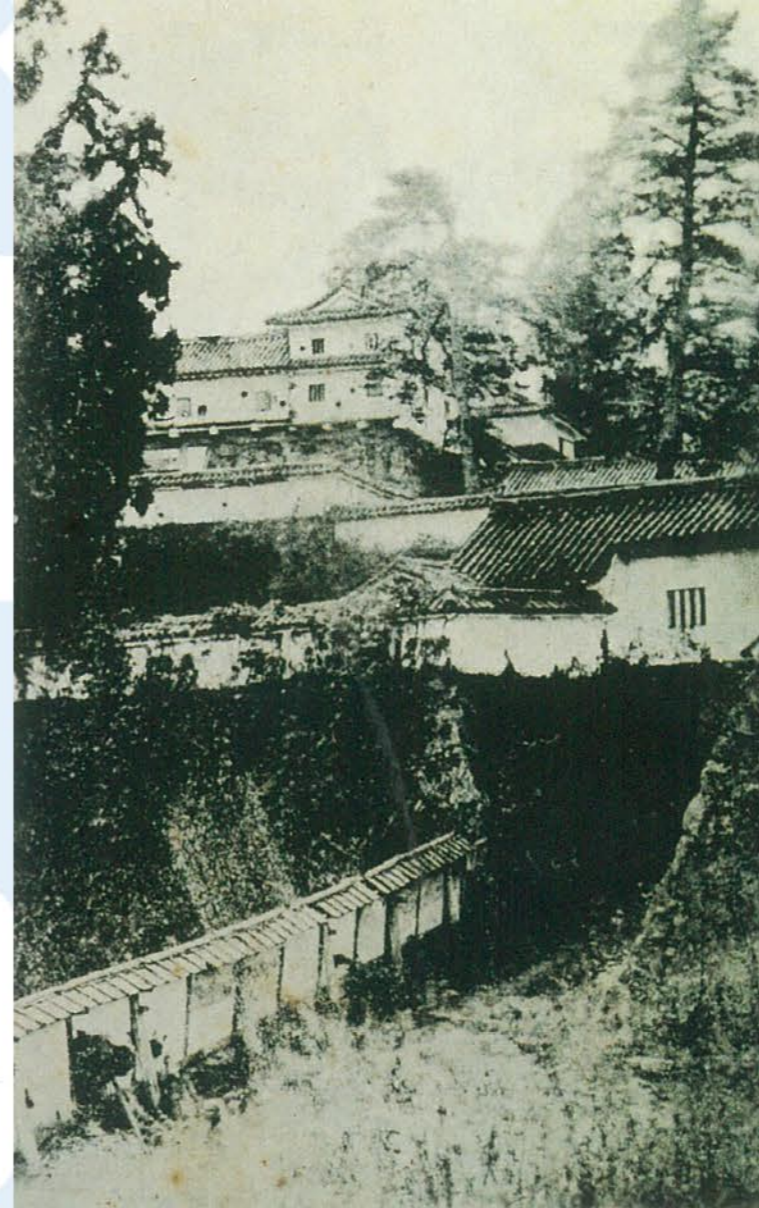
■高取城古写真  
壺坂口より望んだ二ノ丸の一部です。(個人蔵)



■高取城古写真  
大手門より望んだ半左衛門櫓(はんざえもんやぐら)です。(個人蔵)



■高取城の軒丸瓦(のきまるがわら)と軒平瓦(のきひらがわら)  
高取城の建物に使用された瓦です。(高取町教育委員会 蔵)



■高取城古写真  
三ノ丸城代屋敷より望んだ、竹櫓(たけやぐら)、太鼓櫓(たいこやぐら)、十五間多聞櫓(じゅうごけんたもんやぐら)、新櫓(しんやぐら)の往時の姿です。(個人蔵)



■高取城櫓に使用された鯰  
明治の高取廃城後、近年まで移築現存していた櫓に使用されていたものです。元禄8年(1695)の銘があります。(高取町教育委員会 蔵)

# 高取城の再現CGアプリで楽しもう！



スマホかタブレットから上のコードを読み込むか、

ええR高取町

と検索して、各アプリストアよりアプリをダウンロードしてください。

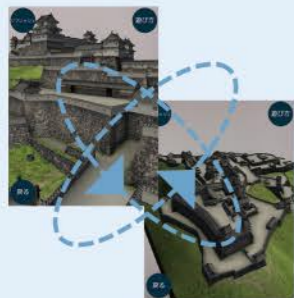
## 「ええR高取町」とは

「ええR高取町」は、高取城を中心に高取町を楽しむための、スマートフォン・タブレット専用のガイドアプリです。下記の手順にしたがってダウンロードしてお楽しみください。

推奨端末/iOS7.0以降、Android4.0.3以降(全ての端末での動作を保証するものではありません)。

## 高取城をCGで再現

かつての高取城は、大天守、小天守をはじめとする、白漆喰の建物群が建ち並び「異高取雪か」と見れば、雪でござらぬ土佐の城と謳われました。そんな往時の高取城を「ええR高取町」では3DCGで再現しました。アジア航測株式会社のレーザ測量(4ページ参照)などを参考にしています。本パンフレットの縄張りや現地と比較して、思いを馳せてみてください。



表示された高取城CGは、指で自由に動かせます。詳しくは「遊び方」ボタンを参照してください。最初から始める場合は「リフレッシュ」ボタンをタップしてください。



再現3DCG画面



### ■AR高取城

AR高取城をタップして画面が切り替わったら、本パンフレットの5ページ、もしくは裏表紙の上記アイコンをかざしてください。高取城の3DCGが現れます。

ダウンロードしたアプリアイコンをタップすると起動します。



高取町の公式サイトへ移動します。



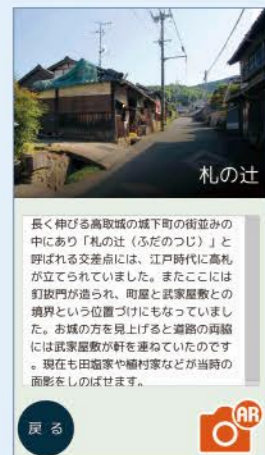
記念撮影画面

### ■見所マップ

見所マップ画面や、本パンフレットの5～8ページ記載図の高取城、及び大手筋付近には、ARスポットと解説スポットがあります。その場所の解説か、再現CG画像が現れます。



見所マップ画面



解説ページ画面

高取城復元CGが自由な角度で楽しめます。(作画：ユーザックシステム株式会社)  
※2ページの奈良産業大学(現奈良学園大学)作画のCGとは異なります。

